

## グローバルサイエンスキャンパス 令和元年度全国受講生研究発表会開催要項

### 1. 目的

グローバルサイエンスキャンパス令和元年度全国受講生研究発表会(以下、「研究発表会」という。)は、グローバルサイエンスキャンパス受講生の研究活動の研鑽の場として、全国の受講生が交流し啓発し合い、今後の研究活動に向けてモチベーションを高めることを目的とする。また、受講生同士ならびに受講生と所属実施機関の教員のみならず他大学教員を含む全国的なネットワーク作り、および同日に開催されるサイエンスアゴラと連携したイベントの参加や日本科学未来館の見学によって、大学進学以降の継続的な研究活動や将来科学・技術者として活躍していくにあたっての支援環境作りを行う。

研究発表で高い成果を収めた受講生への各賞(文部科学大臣賞(予定)、JST 理事長賞、審査委員長特別賞、優秀賞)の表彰等を通して発信力の強化を図り、実施機関関係者および審査委員会・JSTが、最高レベルの受講生の研究成果を対外的に広く発信・共有する機会とする。

### 2. 研究発表会の実施体制

(1)主催 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

### 3. 開催日程・会場

(1)日程 令和元年 11 月 16 日(土)午後 ~ 17 日(日)

(2)会場 日本科学未来館 7 階

(〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 3-6)

### 4. 参加機関

(1)参加機関:15 機関程度

・平成 28 年度採択機関 2 機関

金沢大学、名古屋大学

・平成 29 年度採択機関 2 機関

静岡大学、神戸大学

・平成 30 年度採択機関 6 機関

東北大学、東京農工大学、慶應義塾大学、愛媛大学、九州大学、琉球大学

・平成 31 年度採択機関 3~4 機関

(2)ポスター発表者:

・実施機関より選ばれた受講生 45 名～55 名程度(含グループ)

平成 28・29・30 年度採択機関: ポスター発表件数 3 件×10 機関 = 30 件

平成 31 年度採択機関: ポスター発表件数 2 件×4 機関 = 8 件

合計 38 件

※発表件数に関しては各採択年度において制限することがあります。

※実施機関内の選考にあたっては、受講生全体を対象とした選考会を工夫するなど、研究発表会が一部の受講生にとってのみのイベントではなく、受講生全員にとって意味のある会となるようお願いします。

(3)参加者約 250 名

①受講生:約 120 名

・受講生は各機関 8 名まで: 8 名 × 14 機関 = 112 名

②実施機関関係者:約 90 名

・実施機関関係者は 6 名程度(含 OB・OG): 6 名 × 14 機関 = 84 名

③審査委員会委員・JST 事務局等:約 40 名

※実施機関におかれましては、上記に加え、企画を統括する大学本部の方(GSC ご担当の理事の方など)の積極的なご参加をお願いします。開会式の挨拶をお願いする場合があります。

※上記参加者数には、一般参加者は含みません。

上記以外の実施機関関係者、受講生の保護者、一般参加者は、9 月上旬公開予定の Web システム「事前参加登録システム」に登録の上、初日午後のポスター発表(審査対象のみ)と 2 日目のプログラム全てに参加が可能です。

## 5. プログラム内容(予定)

(1)スケジュール概要

●11 月 16 日(土)午後

1. 受付およびポスター設置 13:30～14:30
2. 審査員への説明 13:45～14:15
3. 開会式 14:30～14:50
4. ①ポスター発表(審査対象) 15:00～17:10
5. ②ポスター発表(受講生相互発表) 17:20～18:20
6. 夕食・受講生と先生方との意見交換会(口頭発表者紹介) 18:30～19:40
7. 口頭発表者リハーサル 19:50～20:20

(意見交換会終了後、会場からホテルまで専用バスで移動)

●11月17日(日)

(朝、ホテルから会場まで専用バスで移動)

1. 開場 9:00～
2. 口頭発表(審査対象) 9:30～12:20
3. 昼食(お弁当)・未来館やサイエンスアゴラの見学等 12:20～14:30  
 ※サイエンスアゴラと連携したイベントの実施(調整中) 13:30～14:00
4. 閉会式(表彰式、講評、挨拶、口頭発表者記念撮影) 14:30～15:30
5. 解散

(2) 予定表

		8:00	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
11月16日	土			準備	実施機関 サイエンスアゴラ等見学可能	ロビー(0) 受付(7階) 13:30～ 審査員説明会 13:45～ 14:15 (インベーション ホール)	未来館 ホール 開会式 14:30～ 14:50 ～移動 10分	未来館 ホール ①ポスター発表 (審査員対象発表) 発表③回、1ポスター/審査③回 奇数・偶数交互の発表 15:00～17:10 (途中 休憩10分)	未来館 ホール ②ポスター 発表 (受講生 相互発表) 休憩 10分 17:20 ～18:20	未来館 ホール ポスター 撤去 休憩 10分 19:30～ 19:40	未来館 ホール 交流会 1) 受講生と先 生方との意見 交換会 18:30～ 19:30 2) 口頭発表の 発表 19:30～ 19:40 ※口頭発表者以 外はバスのりばへ	未来館 ホール 移動 10分 ～20:00	未来館 ホール 移動 バスのりば へ1階 ～10階 へ移動 10分	未来館 ホール 宿泊所 移動 20:30 ～ 21:00		
11月17日	日		準備	ロビー(0) 受付 9:00～	未来館ホール 口頭発表 9:30～12:20 休憩: 10分	木星・天王星・土星 未来館 ホール 14:00 ～ 14:30	未来館 ホール 閉会式・ 表彰式 14:30～15:30 記念撮影 15:30～15:40	未来館 ホール ※解散 16:00	<p>・初日:ポスター発表件数 45件(Max)</p> <p>H28・H29・H30 3件/機関 × 10機関 = 30件            H31 2件/機関 × 4機関 = 8件            計 38件</p> <p>※終了機関(H25・H27) 2件/機関 × 3機関 = 6件</p> <p>・2日:口頭発表10件程度(ポスター発表における成績優秀者)</p>							

6. 企画内容

(1)初日(11月16日(土)午後) ※受付 13:30～

趣旨: 受講生各自が、これまでの研究成果を発表し、大学教員や審査委員会委員等からの教育的評価により研究者として必要な素養を深める機会とし、一層の意欲向上を期待する。また、受講生相互に発表し刺激しあうことで、ともに研究を志す仲間としての連帯感を醸成する。なお、受講生と先生方との意見交換は、受講生の新たな発見、高度な課題へのチャレンジ意識を向上させるとともに、所属の異なる受講生や大学教員、OB・OGらとの継続的なつながりを築く機会とする。

[会場] 7階 ロビー(1)

[対象] 受講生、実施機関関係者、審査員、審査委員会委員、一般参加者(※)

※一般による参加はポスター発表(審査対象のみ)終了時間の 17:10 までとします。

①ポスター発表(審査員に対する発表) 15:00~17:10(休憩 10 分を含む)

◆エントリーシートについて

ポスター発表参加者は、エントリーシートにより事前に登録が必要です。詳細は後日連絡します。

◆審査委員会委員および実施機関選出の審査員により「審査基準」に基づく厳正な審査を実施し、優れた成績を収めた上位 10 件程度が翌日の口頭発表を行う。

※審査や審査員選出についての詳細は、後日送付する「審査の方法」および「審査員選出依頼」、「審査要項」等をご参照ください。

※審査員の皆様には、当日、審査にあたり説明会を実施します。

◆発表言語について

掲示するポスターは英語で作成すること。ポスターの発表および質疑応答は日本語と英語のどちらでも可とする。

※研究成果の要約(発表要旨)は、日本語版 1 枚、英語版 1 枚の両方をそれぞれ A4 判で作成し、事前に提出してください。詳細は、後日送付する「資料の作成要項」をご参照ください。

◆発表時間について

一回の発表時間は、発表 10 分、質疑応答 5 分、審査と移動 5 分程度とする。

◆発表方法について

発表回数は 3 回。奇数グループと偶数グループが交互に発表し、審査員が審査を行う。

②ポスター発表(受講生同士の相互発表) 17:20~18:20

◆発表方法について

3 グループに分かれて、1 グループ 20 分で自由に発表と質疑応答を行う。

※相互発表が終了次第、受講生はポスターを撤収して、夕食・意見交換会の会場となる展望ラウンジへ移動してください。

③夕食・受講生と先生方との意見交換会 18:30~19:40

※最後に、翌日に口頭発表を行う発表者を紹介します。

※口頭発表者・関係者以外の方は一足先に専用バスでホテルへ移動します。

※その他、詳細は後日連絡します。

④口頭発表者リハーサル 19:50～20:20

※翌日の口頭発表(本番)に向け、発表者はリハーサル(座席・発表順の確認、発表pptの確認、等)を行います。大学関係者は1名付き添いをお願いします。

※終了次第、口頭発表者・関係者は専用バスでホテルへ移動します。

(2)2日目(11月17日(日)) ※開場 9:00～

[会場] 日本科学未来館 7階(未来館ホール)

[対象] 受講生、実施機関関係者、審査員、審査委員会委員、一般参加者

① 口頭発表(審査対象) 9:30～12:20(休憩10分を含む)

趣旨:ポスター発表の審査で選ばれた発表者が口頭発表を行い、全受講生を代表して研究成果を発信し、その成果を共有する。なお、口頭発表者の中から各賞の受賞者を決定する。

※ポスター発表において発表を行う受講生については、優秀賞に選ばれた場合を想定して、事前にパワーポイント資料(英語)の準備も併せてお願いします。

◆言語について

使用するスライドは英文で作成すること。発表および質疑応答は日本語と英語のどちらでも可とする。専門的な質問だけでなく、研究の背景や動機など受講生から積極的な質問をお願いします。

◆発表時間について

発表時間は、発表10分、質疑応答と移動5分程度とする。

◆各賞の選定について

発表者の中から、最も優れた成績を収めた受講生および、研究内容が科学技術発展に寄与するものであるとともに、研究への取組やポスター発表・口頭発表におけるプレゼンテーションに工夫や努力が認められることの観点から優れた成績を収めた受講生に各賞(文部科学大臣賞(予定)1件、科学技術振興機構理事長賞1件、審査委員長特別賞2件程度、優秀賞6件程度)を選定する。

◆審査委員会が審査を行い、各賞の受賞者を選定する。

②昼食・日本未来館やサイエンスアゴラ見学等(詳細は後日連絡します)

◆高校生が将来のロールモデルとなりうる GSC 修了生によるトークセッションを同日13:30からテレコムセンタービル1階のサイエンスアゴラ特設ステージにて開催します。是非ご参加ください。(調整中)

◆日本科学未来館の見学を希望する方は事前に登録してください。初日16日に発表のない時間帯での見学も可です。

◆同日にサイエンスアゴラも開催していますので、こちらにも積極的にご参加をお願いいたします。初日 16 日に発表のない時間帯での見学も可です。

◆日本科学未来館やサイエンスアゴラを見学した感想を事後アンケートの項目のひとつとして伺います。

### ③表彰等

◆2日目の閉会式に各賞(文部科学大臣賞(予定)1件、科学技術振興機構理事長賞1件、審査委員長特別賞2件程度、優秀賞6件程度)の表彰を行う。

◆各賞に表彰された受講生(チームの代表)は1分以内で挨拶をお願いします。

## 7. その他(費用負担、宿泊・旅券の手配等)

### (1)費用負担について

別途提出を依頼する「参加者連絡票」に基づき、

・受講生は各機関8名まで。

・実施機関関係者は6名(含OB・OG)まで。

・実施機関にて企画を統括する大学本部の方(GSCご担当の理事の方など)

にかかる往復交通費、宿泊費、保険料等は、各実施機関に配付した事業費からの支出を可能とします。

### (2)宿泊について

#### ①宿泊手配

「参加者連絡票」に基づき、原則として、実施機関ごとに同じホテルに宿泊できるよう外部委託業者(注)で一括手配します。実施機関とホテル間のやり取り(宿泊名簿、宿泊者変更、宿泊費の支払い方法、等)に関しては、実施機関と外部委託業者との間で調整頂くこととなりますのでご承知ください。

なお、会場(日本科学未来館)から宿泊先となるホテルまでの交通については専用バスにて送迎します。宿泊先についてはバスで1時間以内のところを現在検討中です。

注:本研究発表会の業務(ホテル・バス手配および運營業務)をJSTから外部業者へ委託します。

#### ②宿泊費の精算

宿泊費の精算については、「参加者連絡票」に基づき、別途、外部委託業者から実施機関へ事前に連絡します。

※宿泊費については、大学側の旅費規則に従い支払うことが可能ですが、大学の旅費規則等に定めがない場合は、事務処理要領に従い適正に経理処理してください。な

お、宿泊費が大学の旅費規程の上限額を超えてしまうなど、不明な点は事前に JST 事務局へご相談ください。

(3) 旅券について

JR 券・航空券等の手配および支払いは各実施機関で行ってください。

(4) 非常時の対応について

未来館会場担当者および未来館防災センター警備員の指示に従い、避難してください。

(5) 急病等の対応について

- ・開催期間中は会場7階会議室の1室を救護室として設置し、看護師1名が常駐します。
- ・看護師は、受講生と同じホテル(複数店舗となる場合はどれか一方)に宿泊します。

(6) その他

① 受講生の引率について

各実施機関で受講生の引率責任者を決め、受講生の出発から解散まで責任をもって引率を行うこと。また、宿泊にあたっては、必ず1名は指定のホテルへ宿泊してください。

※後日送付する「参加のしおり」「引率者マニュアル」等をご参照ください。

② 保険加入について

研究発表会参加に伴う保険については、各実施機関で加入してください。

③ 個人情報、撮影映像・写真等の取り扱いについて

受講生を含む参加者の個人情報(氏名、所属機関等)、受講生の研究成果に関する内容(テーマ、要旨等)、および全参加者について、開催期間中に撮影する映像・写真などは、主催者が作成する本会に係る資料、報告書、ホームページなどで公表させていただきます。未成年となる受講生については、別途、保護者による承諾書のご提出を依頼しますので、ご対応いただきますようお願いいたします。

(7) 本件に関する問い合わせ先

担当: 科学技術振興機構(JST)理数学習推進部 能力伸長グループ  
グローバルサイエンスキャンパス事務局

住所: 埼玉県川口市本町 4-1-8 川口センタービル 14 階

TEL: 048-226-5669

メール: gsc@jst.go.jp

以上

## 【参考】

### ●主な連絡事項(予定)

今後、以下の事項について、順次ご連絡します。

連絡事項	提出予定
①「参加者連絡票」の提出依頼(7月下旬)	8月下旬
②研究発表テーマと発表者、エントリーシートの提出依頼(7月下旬) (研究テーマ名(タイトル)・発表者氏名の読み方も合わせて確認)	9月上旬
③「資料の作成要項」の送付(8月中旬)	-
③-1「研究成果の要約」の提出	10月上旬
③-2 研究発表ポスター(英語・A0判1枚縦型)	当日設置
④審査員選出のお願い(7月下旬)	8月下旬
⑤審査員「審査可能分野・希望」のお伺い(9月上旬)	9月下旬
⑥審査基準「審査の方法(案)」ご確認のお願い(9月上旬)	10月上旬
⑦審査員「審査対象」の決定(10月中旬)	-
⑧審査要項の送付(10月中旬)	-
⑨個人情報等に関する受講生保護者の「承諾書」提出依頼 (8月下旬)	10月末
⑩参加のしおり(10月中旬)	-
⑪引率者マニュアル(10月中旬)	-
⑫事後アンケート(11月下旬)	12月下旬

※連絡事項の内容や日程等は変更する場合がありますので、上記連絡事項の送付時に一緒に送信する「今後の連絡事項」をご確認ください。



●会場

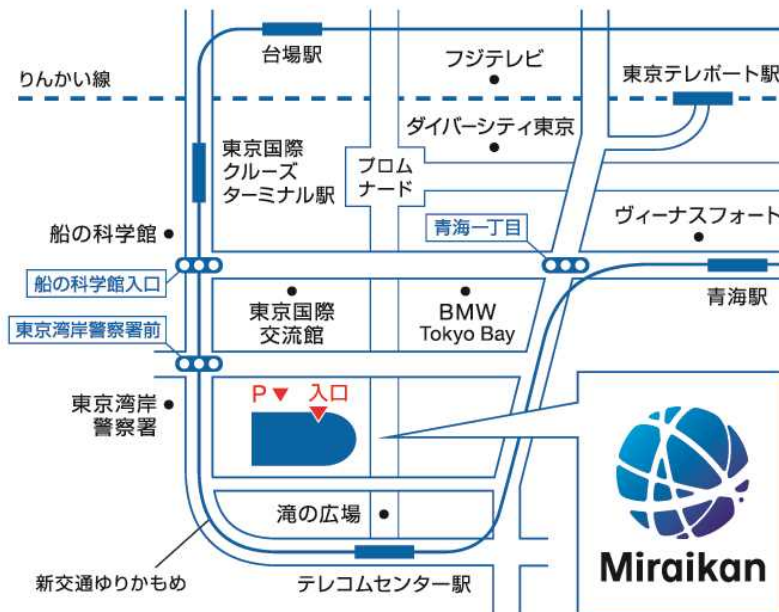
◆日本科学未来館(Miraikan) 7階

住所: 〒135-0064 東京都江東区青海2丁目3-6

Tel: 03-3570-9151(代表)

※会場へのアクセスは以下 URL をご参照ください。

<http://www.miraikanjst.go.jp/guide/route/>



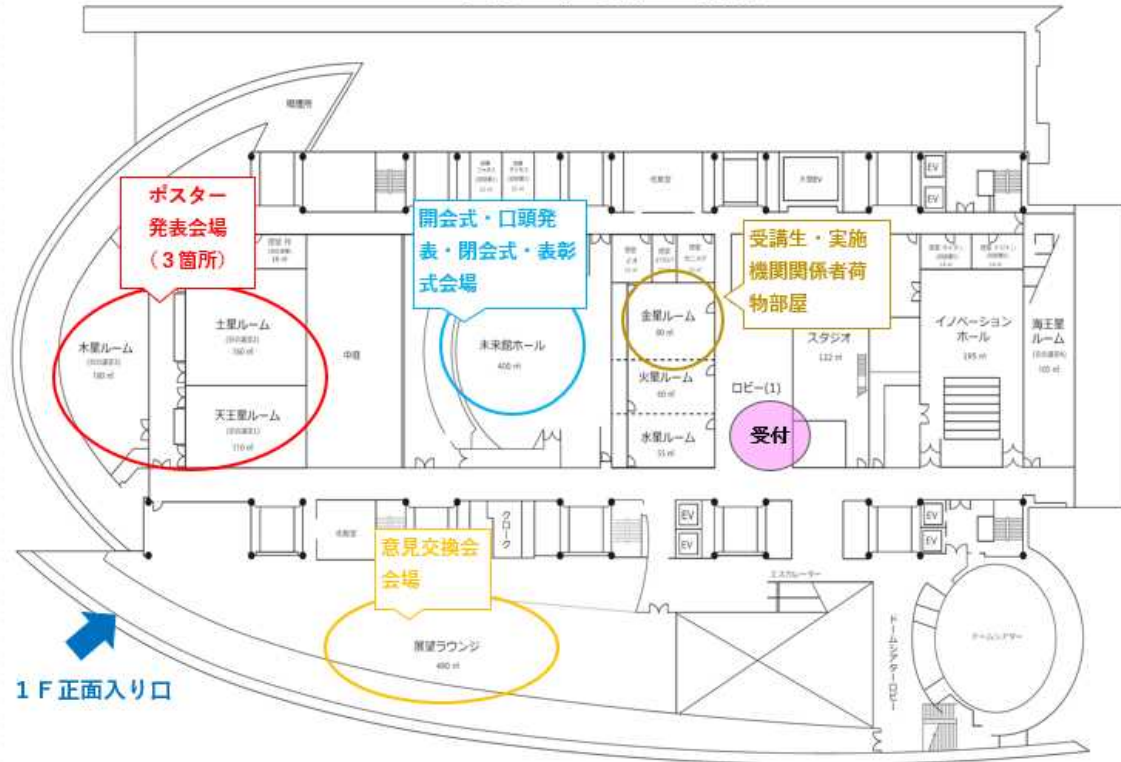
日本科学未来館へのアクセスマップ



日本科学未来館1F正面入り口

7階 施設名称

### 日本科学未来館 7階会場



日本科学未来館 7階会場マップ